

# 西部公民館だより

発行 西部公民館  
神ノ郷町吉町田12-1  
TEL:68-7233

## 7月実績と8月計画

日程	事業名称	実績	備考
7/12(水)	すこやか講座(5)交通・防犯教室	中止	
8/1(火)	児童講座 自然観察と体験学習		
8/19(土)	第2回公民館運営審議会		

## 本年2回目3回目の城跡整備実施

6月24日(土)、7月22日(土)に城跡の草刈り作業を城跡保存会関係者にて行いました。どうする家康で上ノ郷城関係の放映から既に5ヶ月が経過しました。来訪者数こそ減っていますが、まだ遠方から見える方もチラホラ見えます。



草刈り前の状態

なるべく綺麗な状態の城跡を見てもらいたいですね。関係者の皆様、酷暑の中整備ありがとうございました。

城跡に設置してあった木製ベンチが腐って壊れてしまったので、今年喜寿を迎えた有志の方がプレゼントしてくれたU字溝のベンチ。ここに座って三河湾を眺めて下さい。



草刈り後の状態

## すこやか講座 神ノ郷の歴史を訪ねる

6月28日(水) 10:00~11:30  
今回は元形原公民館館長の橋本孝明さんを講師として招き蒲郡の歴史講座を開催しました。



今回は戦国時代を中心にそれ以前の縄文時代から順に解説して頂きました。縄文時代は古墳の話で蒲郡にも古墳が何か所も存在していたそうです。弥生時代はアカヒコ遺跡、律令時代は蒲郡は宝飯郡に属し、東側から美養郷、赤孫郷、形原郷の3地区で形成されていたそうです。鎌倉時代になると吾妻鏡(鎌倉幕府の正史)に蒲郡が登場します。蒲形荘と竹谷荘で国司藤原俊成が開発、俊成から熊野権現に蒲形、竹谷の荘園が寄進され次に熊野権現から平忠度に献上され、その後鎌倉幕府により没収。頼朝から熊野権現へ返還と目まぐるしく管理者が変わっています。平安末期から鎌倉初期の時代の変化で管理者もコロコロ変わったようですがこの辺りから蒲郡で鶴殿氏が勢力を拡大し家康に滅ぼされるまでの間この地域を治めていたこととなります。それ以外に色々な話がありましたが記載しきれませんので興味のある方は公民館まで。

## 公民館におもいやり駐車場ができました

6月より公民館駐車場内におもいやり駐車スペースが新設されました。出入口が一番近い駐輪場横のスペースになります。身体に障害のある方、ベビーカー、車いすの方などが利用し易いように広めのスペースを確保してありますので、該当する方はご利用下さい。



## ひじり会追悼会

7月12日(水)午後13:30より常善寺に於いて西部ひじり会(杉浦昭夫会長)による「先没会員追悼法要会」がとりおこなわれ、故人の遺徳を偲びました。昨年度は3名の方が先没されました。当日は厳しい暑さでしたが、無事法要を終えることができました。毎年7月12日に行われますので会員の方のお参りお待ちしております。



## 熱中症に注意しましょう

梅雨も明け厳しい暑さが続きます。こまめな水分補給と休憩をとりましょう。



**おかしいと思ったらためらわずに救急車を呼びましょう!!**

## 令和5年度敬老会の開催に関して

令和5年度敬老会は昨年同様に公民館での式典は行いません。本年も昨年同様に記念品の贈呈を行います。9月9日~16日の期間に各常会区議員より対象家庭にお届けする予定です。9月9日~16日の期間に各常会区議員より対象家庭にお届けする予定です。本年の対象者は昭和19年12月31日以前に誕生された方になります。神ノ郷町内の195名の方が対象になります。

## 生涯学習成果発表会参加者募集

日頃の生涯学習活動の成果を発表していただける蒲郡市内の団体、個人を募集します。

	作品展示	舞台発表
日時	12月9日(土)、10日(日) 午前9時から午後5時まで 10日は午後4時30分まで	午前10時から正午まで
会場	市民会館大中ホールロビー	市民会館中ホール
対象	・市内で生涯学習活動をしている個人・団体	
募集内容	工芸、書道、華道、洋裁、自費で出版した出版物など	舞踊、ダンス、コーラス、楽器演奏など

【応募締切】9月15日(金)まで  
詳細は公民館等で配布している募集用紙または市のホームページをご覧ください。  
【問い合わせ先】  
蒲郡市教育委員会生涯学習課  
TEL 66-1167

コチラのQRコードから  
直接申込み可能です。



### 公民館学習開放に関して

利用できる方：市内在住、在学の小学生～大学生で静かに勉強できる方。  
(小学3年生以下は保護者同伴)  
利用時間 午前は9:00～12:00  
午後は13:00～16:00  
12:00～13:00は利用不可  
使えない日は日曜、月曜  
及び8/13～16日

7/21(金)

8/31(木)

夏休み中の自習室  
開放について

### くるりんバス利用状況と回数券半額販売の実施

西部地区支線バス「みかんの丘くるりんバス」6月乗車人数報告  
6月の乗車人数は合計170人でした。1便当たり平均乗車人数は1.3人です。

### くるりんバス回数券半額販売のお知らせ

総代区・公共交通協議会では、敬老の日の9月に利用促進と御高齢のかたの利用増による交通安全を目的としてくるりんバス利用回数券の半額販売を行います。9月1日から1人1シート・先着50人です。区役員・公民館に申し込んでください。早いもの順で無くなり次第終了です。

## 優良公民館視察研修

7月3、4日蒲郡市公民館連合会では、長野県阿智村の公民館を対象として視察研修を実施しましたので報告いたします。阿智村は人口約6,000人で蒲郡市の10分の1程度ですが中央公民館といつかの地区公民館からなり指定管理制度で運営されており、当市とよく形態が似ているということで視察先に選ばれました。この村の役場にはとても優秀な女性の係長がみえ、その方から説明を頂きました。場所も写真の『つぼや』という町が借り受けている古民家を会場に講義を受けました。



この村の社会教育活動は、教育委員会所管の公民館や協働活動推進課の全村博物館構想などで、俄然興味がわいたのは後者なので少しずれるかも知れませんが視察先のPRも兼ねて書きます。この地方には1300年以上前の7世紀に、大和朝廷により7つの官道(国道みたいなもの)が制定され、このうちの1つ東山道(あずまのやまじ)が通りました。東北地方までの1,000kmに及ぶ長い官道で政治・文化の伝達に大きな役割をはたし蝦夷征伐の征夷大將軍が東に進み、東からは奈良の大仏造営の黄金が運ばれました。その土地柄のため名所・旧跡・伝説が多くあり、2つ紹介します。

来年のNHK大河ドラマは紫式部ですが源氏物語五十四帖第二『帚木(ははきぎ)の巻』は次の伝説がテーマになっています。大河ドラマに登場すると今年の上ノ郷城のように人が押し寄せるかも知れませんね。「園原の炭焼き吉次のもとに嫁いできた京都在原の息女客女姫が、夕方の空を眺めて母を懐かしんでいると、母の手招き姿が見えたので、思わず駆け寄りうしたらそれは帚木が風にゆられているのであった。それから『母木木』と言われるようになった。」

次は神話です。「大昔日本武尊が東征帰り伊那谷を通過して園原の神坂峠へさしかかったけれども、山と山に閉ざされて空も狭く雲も幾重にも重なり越し方も知れなかった。さすがの尊も手を組んで思案に余っていたところ、この地で悪事をなされる神が尊を苦しめようとして白鹿に化けて尊の前に立ちふさがった。尊は不思議に思いながら口に噛んでいた蒜(ひる)を鹿に投げつけた。それが丁度鹿の目に当たり死んでしまった。然るに忽ち濃霧が巻き起こり一寸先も見えなくなった時一匹の白狗が現れて道を踏み迷う尊を里に導いて行った。これ以来神坂越えには蒜を噛んで通ると妖気に打たれる事はないと云う。それで昔は蒜噛みと言っていたものを今では昼神という様になった。」  
昼神温泉などに行った折、阿智村を散策して見て下さい、古跡が多くあります。江戸時代に入り中山道が整備される間の何百年の歴史が詰まった町で全村博物館構想もこんな所からかなと感じ取りました。

尚、今回の視察では、愛知県・蒲郡観光協会・西部小・公民館の上ノ郷城のチラシを多く持っていき公民館等に置いていただきました。

- ・蒜とはねぎやニンニク、ノビルなどの食用となるユリ科の多年草の古語
- ・観光案内またチラシは東山道・園原ビジターセンター『は、き木館』で頂きそれを読んで書きました。

小林